

◇「活用(かつよう)」とは？

- ・**動詞**は、「行き(←もともとは「行く」)」、「勉強し(←もともとは「勉強する」)」など、**活用が「ある」**(「活用する」)。
- ・「私」「日記」「ユミ」「学校」「数学」など、**名詞**は、**活用が「ない」**(「活用しない」)。

こういうのをやってみると、さらにわかるかな？

- ・ 私 は、本 を 読ん だり、料理 を 作っ たりして毎日 暮らし ている。
- ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑
- 私 本 読む 料理 作る 暮らす

それぞれ、ちょうどよい形にして当てはめてみてね。

変えなくてもよい、というか変えようがない単語もあるよね。

こういう問題をやってみると、**動詞**は「活用がある(活用する)」、**名詞**は「活用がない(活用しない、というか、できない)」ということがつかめるよね♪

↓ ◇上の6つの単語のうち、活用して(されて)いるもの:「読む」「作る」「暮らす」…これらは動詞だね！

さあ！「活用」とはどういうこと？ 自分の言葉で説明してみよう！>(・▽・)

(※教科書で調べるか、周りの先生に聞いてみてね♪)

…そうそう！ たぶんそれ正解！（たぶんね）

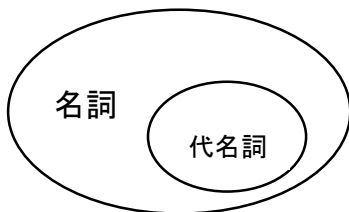
教科書で「活用」はどう説明されているか、あらためて調べてみよう。きっと納得できるよ(^o^)

名詞、動詞も含めて、全部で十種類(数え方によっては十一種類)ある「品詞」の区別をする時、**「活用する」か「活用しない」**かが重要な分かれ目になることがあるので、活用する(活用がある)品詞、活用しない(活用がない)品詞、これから先の勉強でしっかりつかんでね。

=====

◇「代名詞(だいめいし)」とは？

図で表すと、こんな感じ。



「名詞」のグループの中に「代名詞」という小さいグループがあって、両方まとめて「名詞」という1つの品詞として扱う考え方と、名詞・代名詞を別々の品詞として扱う考え方があります(こちらの考え方でいくと、「品詞」は十一種類あることになります)。

…まあ要するに、「代名詞」も名詞の一種。どんな特徴があるかな？

《例えば、こういう単語が代名詞！》

これ	それ	あれ	どれ	ここ	そこ	こいつ	あいつ	こちら	そちら
私	あなた	彼	彼女	彼ら	僕	俺	貴殿(きでん)	貴様(きさま)	

例文) それ、私にちょうだい。

↓ ↓

「それ」も「私」も、本当は「チョコレート」とか「〇田△子」とか、ちゃんと名前(名詞)があるはず。つまり、「名詞の代わりに使う」のが、**代名詞**なのだ！

これも名詞の仲間として、覚えておいてね(^o^)